

平成25年度 女性審判講習会報告書

1. 日 時 平成25年5月11日(土)・12日(日)
2. 会 場 江別市民体育館
3. 使用大会 第31回全道ママさんバスケットボール交歓大会 兼 全国予選会
4. 講 師 北海道バスケットボール協会審判委員長 北 本 健 二 氏
北海道バスケットボール協会審判審査委員長 中 村 秀 穂 氏
北海道バスケットボール協会審判副委員長 古 畑 香 子 氏
日本公認A級審判員 岩 井 志 穂 氏
5. 日 程 5月11日(土) 5月12日(日)
9:50 集 合 9:30 実 技
10:00 開講式 15:00 閉講式
11:15 実 技
16:00 座 学
6. 参 加 者 工藤 由佳(帯 広) 小堀 雪(帯 広) 相楽 典子(北 見) 青江 麻子(北 見)
河合 美菜(釧 路) 佐藤 陽子(函 館) 松居 亮子(函 館) 相内 光子(室 蘭)
山室 美和(小 樽) 原 めぐみ(南空知) 苫 美和(札 幌) 水野 祐妃(札 幌)
土井 里美(札 幌) 福田 泰子(札 幌) 寺島 靖香(札 幌) 高橋 慶子(札 幌)
久保田 早苗(札 幌) 谷口 真莉子(札 幌)
7. 所 感

女性審判講習会も回数を重ね、今年も初めて参加される審判員が数名いるなどある程度定着しつつあるのかと感じています。講習会に参加された皆さんは、モチベーションが高く審判について学びたい、上手になりたい、教えてほしいという気持ちがとても強い方ばかりでした。

今回座学では、公認と道公認とに分かれてディスカッションをしました。

道公認のグループでは、審判を始めたきっかけや、自分のアピールポイント、地区での活動について話をしました。講習会に参加されるだけあって、意欲が高く、地区でも精力的に活動している方が多いように思われました。また、全員が地区で審判のことを相談したり、話し合える仲間がいるということで、精神的な面においても良い環境に感じました。最後に、1日目の反省も踏まえて、2日目(次回)のレフリング目標を発表して討議を終えました。

公認審判員のグループでは、女性審判員の現状と育成について話し合いました。それぞれに思っていることと考えていることが共通していることが多くありました。なかでも、若い女性審判員の発掘と育成、女性審判員の人数を増やすことがどこの地区でも大きな課題としてあげられていました。今後は、皆がそれぞれに思っていることを声にしお互いに協力しながら行動に移していくことが必要だと確認をしました。

最後に、現状に満足することなく今後も女性審判員の普及活動や育成、上級審判員の輩出、個々の技術の向上に努めていきたいと思えます。